

【 8 月 9 日 (日) 年間第 19 主日】姉妹教区の日

- ① 死者祈念ミサ (7 時・9 時 30 分、聖堂)
- ② 長束墓地墓参り (9 時 30 分ミサ後、長束墓地)
- ③ 長崎・原爆犠牲者のためのミサ (11 時、世界平和記念聖堂地下聖堂)

8 月 13 日 (木) 長束墓地ミサ (7 時 30 分、長束墓地)
*6 時 45 分の祇園教会の朝ミサはありません

8 月 14 日 (金) 長束墓地ミサ (7 時 30 分、長束墓地)
*10 時の祇園教会のミサがあります

8 月 15 日 (土) 聖母の被昇天ミサ (10 時、聖堂)
*10 時ミサ後長束墓地墓参り (司祭による祈りと献香)

【 8 月 16 日 (日) 年間第 20 主日】

【 8 月 23 日 (日) 年間第 21 主日】

① 帰天 お祈りください

8/7 ルチア 折口 久子 (安地区)

② 転入 どうぞよろしく

ヨゼフ 甲斐 康裕 (長束地区)

幟町教会より

③ 主日ミサを 1 回に (7 月司牧委員会議事録、李神父より)

三役会および典礼委員会との協議を経て、主日ミサを 9 時 30 分 1 回にし、7 時を廃止する案が報告された。7 時ミサしかできない信徒には、幟町カテドラルミサに与るよう勧める。今後祇園教会のキャパシティを見据えて教会に力があるうちに「選択と集中」を進める。教区司祭 1 人での対応となり、典礼奉仕者もミサ 1 回により負担が減る。これを機に、季節による夏期間や冬期間などミサ開始時刻について検討する。直接に司祭に、或いは地区会や意見箱などに意見・異見・私見をお願いします。

現在、6 時 45 分平日ミサを、夏の暑さ対策として、先週よりふれあいセンター 2 階 (202～204 号室) にて行っている。実施期間は 8 月末まで。冬の寒さ対策としても、同様に 12 月から 2 月までの予定。

【本日のミサ】年間第 19 主日 死者祈念ミサ

入祭：典 128 ③「主を仰ぎ見て」

答唱詩編：典 81 ③④⑤「神よ わたしに目を注ぎ」

アレルヤ唱：典 269 19A 「神はわたしの希望、わたしの望み。

わたしはそのことばにより頼む。」

奉納：プリント「みもたまも」(7 時ミサなし)

拝領：プリント「マラナタ」(7 時ミサなし)

閉祭：プリント「神ともにいまして」



聖書と典礼コラム

第一朗読 列王記 上 19:9a、11-13a

(その日、エリヤは神の山ホレブに着き、) そこにあった洞穴に入り、夜を過ごした。見よ、そのとき、主の言葉があった。主は、「そこを出て、山の中で主の前に立ちなさい」と言われた。見よ、そのとき主が通り過ぎて行かれた。主の御前には非常に激しい風が起こり、山を裂き、岩を砕いた。しかし、風の中に主はおられなかった。風の後に地震が起こった。しかし、地震の中にも主はおられなかった。地震の後に火が起こった。しかし、火の中にも主はおられなかった。火の後に、静かにささやく声が聞こえた。それを聞くと、エリヤは外套で顔を覆い、出て来て、洞穴の入り口に立った。